



関西宇宙フォーラム:2011

いづこ



宇宙ステーションから何処へ

関西の宇宙関連活動の起爆剤として始めたNPO法人関西宇宙イニシアティブ (KaSpi)が4年目を迎えました。この3年間に、星出宇宙飛行士による日本の実験棟「きぼう」の国際宇宙ステーション取付けに始まり、若田、野口、山崎飛行士たちが宇宙に滞在し、そして古川宇宙飛行士が6月にもロシアから飛び立とうとしており、日本人宇宙飛行士が宇宙ステーションで中心的に活躍する時代になりました。更に、海外のメディアでは、日本・中国・インドによる月面着陸に向けての競争を書き立てている状況です。

一方、国内では、東日本大震災の復興や福島原発の復旧などの課題に直面する中、このまま、日本が国際情勢に遅れを取り、挽回不可能な状態に陥らないようにするために、宇宙の分野においても、21世紀における日本が進むべき方向について議論し、長期的な展望を持って着実に前進する必要があります。

この日本のターニングポイントとなる時期にあたり、宇宙の専門家が集まり、議論をする機会を設定したものです。

日時：2011年5月4日(水) 13:00~18:00 入場無料

場所：大阪中央公会堂大会議室（大阪市北区中ノ島 京阪・地下鉄淀屋橋駅より徒歩3分）

開催にあたっての挨拶

13:00~13:10 開会の辞 (KaSpi代表 畚野信義)

13:10~13:20 挨拶 (大阪府立大学学長 奥野武俊)

第1部：“いま日本で生きること - 「はやぶさ」からのメッセージ”：基調講演

13:20~14:20 的川泰宣氏 (NPO法人「子ども・宇宙未来の会」会長、JAXA技術参与(教育・広報担当))

14:20~14:40 休憩

第2部：専門家による講演

14:40~15:00 「我が国の宇宙開発の将来に向けて」 池上徹彦氏 (文部科学省宇宙開発委員会委員長)

15:00~15:20 「宇宙ステーションで求めたものと得られたもの - これから得られるものと得たいもの -」 樋口清司氏 (JAXA副理事長)

15:20~15:40 「HTV こうのとりのとり」 虎野吉彦氏 (JAXA HTV プロマネ)

15:40~16:00 「宇宙ビジネスの展望」 田中健一氏 (三菱電機先端総研所長)

16:00~16:15 ビデオ上映

パネルディスカッション：有人宇宙探査への道

16:15~17:45 コーディネータ：KaSpi代表 畚野信義 (パネリスト) NPO法人「子ども・宇宙未来の会」会長 的川泰宣氏、文科省宇宙開発委員長 池上徹彦氏、JAXA副理事長 樋口清司氏、三菱電機先端総研所長 田中健一氏、KASPI理事、学生代表 他

17:45~17:50 閉会の辞 (KaSpi副代表 東久雄)

主催：関西宇宙イニシアティブ (KaSpi) 共催：大阪府立大学・宇宙科学技術研究センター
後援：JAXA・NICT

一般参加者：80名様 (先着順) (なお、別途、ビデオ中継室30名を用意しています)

申込み方法：e110504@kaspi.jpまで、氏名、住所、団体を記載